

「和を以て貴しとなす」とは、あまりにも有名な聖徳太子の言葉ですが、人は相手のある世界、相対的な世界に住んでいます。相対する二つのものが、常に共存と闘争のドラマをつくりつつ生きつがれていきます。常に二つのものが対峙する世界、動物植物に雄雌がある。天と地がある。海と山がある。人間に老若男女がある。思想において自由と共産の社会がある。それらが各々の立場を主張して譲ることができなければ、常に闘争のループの中に沈んでいくことになり。この箱庭の財産を持つ尾道という都市で追及していかねばいけないのは、それぞれの「和」ではないでしょうか。まちの財産と人との調和こそが、これからの課題となると私は考えます。

私たちが青年会議所活動を行うことができるのは、諸先輩が強い意志を持って、明るい豊かな社会の実現に向けて同志を増やし、連綿とその志を継承し続けてこられたからです。しかしながら、まだまだ我々の活動は、まちの人々に認識されているとはいえない状況

「尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市」、尾道は昨年度文化庁により日本遺産に認定されました。また、尾道松江線「中国やまなみ街道」の開通など、時代の流れとともに海上だけではなく陸上の拠点としても発展を遂げています。尾道には海も山もある。見渡せる限りの範囲に、船が行き交い、鳥があり、それを結ぶ橋があり、歴史的な神社仏閣があり、時代とともに再生されたスポットがあり、実に美しく、調和のとれた都市であります。そしてそこに暮らす人々があり、暮らしがあり、まちはまちとして息を吐いているのです。



2016年度理事長
麻生 裕雄

況にあります。何を行う団体なのか。どういった団体的なのか。その答えを示すべく、地域の問題点を積極的に検証し、解決するために多くの手法を模索し、まちに住む人々と交わり、より良いまちづくりを執行していかねばなりません。そして、その活動が青年会議所内だけで終わるのではなく、まちや人から賛同を得ながら、それらと「和」を持って、大きな輪を築き、青年会議所としての存在価値や社会的認知度を上げていくことに他なりません。

本年度は全国大会が広島青年会議所所管で行われます。全国の青年会議所会員・OB特別会員が広島に集い、我々は副主管理L O Mとして会員が一丸となり、「おもてなし」の心、和の心を持って積極的に取り組んでまいりましょう。また、広島ブロック協議会、中国地区協議会、日本青年会議所と積極的に係わりることによって、我々が見識を深めることができ、会員としての資質の向上、自己啓発の場、自己の成長へつながることができると確信しています。また、従来の全L O M拡大をより進化させ、個と組織がより連動した仕組みによって積極的に行動できる会員拡大推進会議を立ち上げてまいります。

私たちに与えられた素晴らしい機会の数々は、前向きな変化の連続であり、かけがえのない貴重な経験として蓄積されていきます。また、多くの困難を共に乗り越えていく過程で、一番大切な「人の和」の素晴らしさを教えてくれるのです。人と人が集まり磨き合いながら行動し、互いの信頼関係を築き深め合いながら、決して一人の力では成し遂げることができない素晴らしい活動を創造していきましょう。未来は今を生きる私たちにかかっています。このまちには、誇れるものがたくさんあり、様々な可能性と多くの魅力が溢れています。尾道の歴史や伝統文化そして様々な財産を深く学び、夢を持って笑顔で成長していく地域の宝である子ども達に伝え、人びとに育まれる地域愛を創り出し、まちや人に必要とされる活動を目指します。さあ、和の精神を持ち、まちとひとと大きな輪を築き上げていきましょう。



2016年1月7日(木) 15時より、麻生裕雄理事長をはじめとする正副理事長、事務局メンバーで尾道市の良神社へ初詣に行つて参りました。緊湊一番取り組もうと二人一人「和」をテーマに祈願致しました。2016年度新鮮な気持ちで良い船出となりました。毎年恒例となつております良神社での初詣ですが、境内には県の天然記念物に指定されている楠の巨木群があり、とても神聖さを感じられる神社だといつも思われます。樹齢は800〜1000年とのこと、いつまでも語りたいと感じさせられてなりません。(記事:村上成司)



LOM支援実行特別委員会
テーマ「仲間」
 2016年度、LOM支援実行特別委員会 副実行委員長を務めます大池茂仁です。ブロック野球大会、全国大会広島大会の支援と大役を頂きました。メンバーみんなが笑顔になれる設営を心掛けていきますので、1年間宜しくお願い致します。
副実行委員長 大池 茂仁



未来ビジョン委員会
テーマ「大河の一滴」
 未来ビジョン委員会の委員長の、中谷純也です！テーマを「大河の一滴」とさせて頂きました。一つ一つの行動が大きな力となり、青年会議所活動に繋がっていきます。当委員会では、日本遺産「尾道」や地域経済人の価値創造という事業に取り組みで参ります！地域の人々に、分りやすく発信していきたいと思ひます。今年一年よろしくお願ひします。
委員長 中谷 純也



会員・地域交流委員会
テーマ「明るく」
 皆様、新年明けましておめでとうございます。今年は何んと委員長という大役をさせて頂くこととなり、誠に感謝しております。入会15年という長い期間の秘密兵器でしたがお世話になり続けてきた先輩、現役メンバーのおかげでとうとうお披露目ということになりました。重任に押しつぶされることなく、私のテーマ通りに「明るく」一年邁進してまいりますのでどうぞ宜しくお願い致します。担当するのは会員・地域交流委員会です。OB・諸先輩方との交流、会員、会員家族との交流、更には地域との交流が目的の委員会です。とにかく明るくなくてはならない委員会です!! 委員会メンバーも若手から熟練、細かいタイプからおおざっぱなタイプと様々なメンバーを頂いておりますので心強い限りです。今年一年は全力で大船に乗ったつもりを抑えつつ邁進していきます。明るく一年を過ごしていきますので温かい気持ちで見守って下さい。
委員長 山本 慎也



総務広報委員会
テーマ「相乗」
 明けましておめでとうございます。2016年度、総務広報委員会委員長を務めさせていただきました。現役最後の年にして初理事、初委員長ですが、所信である「相乗」そしてスローガン「開花」を目標とし、この1年間、自分自身に変化をもたらせるよう活動していきたいです。委員会メンバー、現役メンバー全員で力を合わせ心に残る青年会議所活動にしていきましょう。1月例会で早速デビューです。気を引き締めていきます。卒業まで1年間皆様どうぞ宜しくお願い致します。
委員長 村上 成司

編集後記

遂に2016年度がスタートしました。暖冬と言われておりますが、寒さに弱い私としては朝晩が大変ありがたいです。さて、今年のJCLIFE第1号となりますが、今後多くの情報を発信をしたいと考えておりますので書ききれないほどの掲載依頼をお待ちしております。新春号を製作している中で昨年の卒業生が多いことに拡大の重要性を実感しています。最後に今年度も皆様にとっても充実した一年になります事と、皆様の健康とご多幸をお祈りし新春号の編集後記とさせて頂きます。1年間JCLIFEをよろしくお願い致します。
 総務広報委員会 委員長 村上 成司

和

2016年度 委員長あいさつ



まちづくり推進委員会
テーマ「関心」
 皆様、明けましておめでとうございます。本年度まちづくり推進委員会の委員長を仰せつかりました中司です。本年、当委員会は「関心」をテーマに、まちづくりはまちを好きなひとつをつくることと考え事業を進めていきたいと思ひます。そしてまちと共にメンバー全員が成長していける年にしたいと考えています。委員長という責任のある立場をしっかりと楽しんで、一生懸命活動して参りますので、1年間どうぞ宜しくお願い致します。
委員長 中司 昌克



地域教育推進委員会
テーマ「GrowingUp」
 皆様、新年明けましておめでとうございます。今年度地域教育推進委員会の委員長を仰せつかりました大西です。テーマを「GrowingUp」と致しまして、常にメンバーと共に成長をめざしていく一年にしていく為にこのテーマにさせて頂きました。しかし、成長を目的に何かを行うのと結果的に成長をしているのでは違います。現状維持を目指すのではなく一歩も二歩も踏み出し挑戦していけるそんな2016年度にしていきたいです。今年度もどうぞよろしくお願い致します。
委員長 大西 貴明



拡大研修委員会
テーマ「繋がり」
 2016年度拡大研修委員会の委員長を務めさせていただきます今岡正英と申します。今年一年間のテーマを「繋がり」としました。青年会議所は真の意味での人間関係を築くことができる最適の場であり、自然体で繋がりを持つことができる団体であると考えています。そのことを多くの若者に伝え、新しい仲間達を迎え入れたい。今年一年間何卒宜しくお願い致します。
委員長 今岡 正英



事務局長
 あけましておめでとうございます。本年度事務局長を仰せつかりました安楽城と申します。本年度は麻生理事長がテーマとして掲げる「和」の精神のもと、まずは事務局が一丸となり、縁の下での力持ちとして各委員会の進める事業を円滑に遂行できるよう励んでまいります。また、次年度以降においてもJCLIFE活動が行いやすい事務局の形を模索していきたいと考えております。今年一年お祈り事も多々あるかと思ひますが、何卒宜しくお願い致します。
事務局長 安楽城 大作

卒業例会

12月17日、尾道国際ホテルにおいて2015年度の最後の事業となる卒業例会が盛大に行われました。本年度は「道が繋ぐ魂(こころ)の絆、新たなる旅へ友情の約束」というテーマのもと、15名の卒業生が今まで活動して作り上げてきた道を振り返りました。改めて、卒業生の皆様の功績を知ることができ心に響く卒業例会となりました。また、当日は多くのOB・特別会員の皆様と共に新たな門出を盛大に祝福することができました。宮坂先輩、木村先輩、福田先輩、佐藤先輩、安部先輩、川口先輩、岩井先輩、前田先輩、山岡先輩、村上弘一先輩、谷前先輩、黒飛先輩、高橋武也先輩、池田先輩、横原先輩、ご卒業誠におめでとうございます。皆様の更なる今後のご活躍をお祈り致します。

(記事：2015年度 総務広報委員会 委員長 井上 智仁)



クリスマス会

テーマ「ありがとう」

12月6日グリーンヒルホテルで、クリスマス会を実施致しました。オープニングでは、2015年度の活動の振り返り映像を上映し、家族の皆様日々のメンバーの活躍されている姿をご覧いただきました。アトラクションでは、今年は2部構成とし、1部では全国で活躍されております、大道芸人Mr. ↓YU↑氏によるパフォーマンスショーで会場は興奮と爆笑で大盛り上がり！興奮も冷めやまぬうちに、お待ちかねのサンタクロースによるプレゼント。お子様達も嬉しそうに、サンタに御礼を言っておりました。アトラクション2部では、オリジナルクリスマスボードづくりを実施致しました。このワークショップ体験では、奥様やお子様と一緒に作業をするなかで、家族の絆がより一層深くなったのではないかと思います。そして例年では、お子様へのプレゼントだけでしたが、最後にサプライズとして、奥様への「ありがとう」という感謝の気持ちを込めた花束のプレゼントをご用意させて頂き、直接メンバーから奥様へお渡し頂きました。我々が日頃青年会議所の活動ができるのは、会社

もありませんが、やはり家族の支えがあるからだと思えます。このたびのクリスマス会が、日頃支えてくださっている家族の皆様「ありがとう」という感謝の気持ちと更なる家族の絆を深める機会の一助になれたのなら幸いです。

最後に、この一年間、委員会メンバーをはじめ、多くの皆様に支えて頂き、本当に良い経験が出来たと思っております。有難うございました。

(記事：2015年度 ブロック大会実行特別委員会 副実行委員長 川崎 耕平)



安保会長年頭挨拶



尾道青年会議所
シニアクラブ
会長 安保 雅文

明けましておめでとうございます。昨年(2015年)の12月3日に開催されましたシニアクラブにおいて福井先輩よりシニアクラブ会長の指名をいただき、お引き受けることとなりました。福井先輩のようには行きませんが、長年にわたり青年会議所から受けたご恩をお返しできればと思っております。昨年は11年ぶりに広島ブロック大会を主管され、本多理事長をはじめ会員全員の方で、見事に開催されました。OBとしても大変誇りに感じております。また、同時に開催されました広島ブロックOB大会においても、多大なご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本年度は麻生理事長の「和」〜まちと人と大輪を築こう〜というテーマのもと、一年間素晴らしい活動をされるものと確信しております。また、全国大会が広島青年会議所主管で行われ、尾道青年会議所は副主幹をされると伺っております。シニアクラブとして、できる限りの応援をしていきたいと思っております。今後益々現役とシニアクラブの和を広げて、お互いに力を合わせ尾道の未来を作り上げて行きましょう。

理事長新年のご挨拶



第60代理事長
麻生 裕雄

新年明けましておめでとうございます。本年度の一般社団法人尾道青年会議所は、テーマ「和」〜まちと人と大輪を築こう〜のもと、84名の会員でスタート致します。昨年(2015年)は尾道松江線の開通、日本遺産認定など、尾道市にとって明るい話題の多い年でした。尾道市は今や全国に名が知れる街へと成長しています。日本各地からだけではなく世界中からも多くの方が訪れています。古さと新しさが共存した魅力的なこの街の特性を生かし、我々青年会議所も伝統を守りつつ、新しいものへ積極的に挑戦していく、そのような年になりたいと考えています。

我々は明るい豊かな社会の実現を目指し日々活動しています。「まちづくり」「ひとづくり」を念頭におき、協調性を持ち、同じ方向を向いて様々な活動が今日できるのは、我々が「人の輪」で繋がっているからだと考えます。尾道に暮らす人々が手と手を取り合い、伝統ある行事や新しい取り組みに参加し、楽しむことこそが尾道をもっと盛り上げていくカギとなります。

今年(2016年)は尾道に与えられた様々な「機会」をどう活かすか、変化の多い時代であるが故に、私たち青年会議所が流れを変えて行くことも可能なはずです。尾道の歴史や伝統文化に根付く和の精神、そしてそこに共存する人財を活かし、地元尾道の未来のために新しい視点で考察し、「和」をもって「輪」を広げ、活動に魂を吹き込んでいきたいと考えています。まちと人と大輪を築ける一年を目指し共に歩んで参りましょう。

つらーたんびゅう



2015年度地域ビジョン創造委員会 委員長の吉原です。新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお祈り致します。

当委員会では昨年末尾道の魅力再発見をテーマに「つらーたんびゅう」という冊子を作成しました。近年尾道に住み始めた方を対象にインタビューを行い、長年尾道に住んでも気が付かなかった魅力(文化、景観、企業など)を市民の方をはじめ、観光客の方にも知っていただき、昔からある魅力と新しい魅力を少しでも知っていただければと思いつけました。

最後になりますが、冊子作成にあたりご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

(記事：2015年度地域ビジョン創造委員会 委員長 吉原 敏兼)